両川小学校　学校図書館全体計画

《教育目標》
感謝　感動　輝き

《児童に育みたい６つの資質・能力》
1　筋道立てて考える力
2　相手の立場や気持ちを想像する力
3　多様な考えから共通点を見出し，新たな考え（結論）を導く力
4　自分の思いや考えを伝えるために言葉を吟味し，表現する力
5　何事にも果敢に挑戦し，最後まで粘り強くやり遂げようとする態度
6　言葉を通して積極的に人と関わり，相互に理解を深め，尊重しようという態度

《児童の実態》
朝読書など読書が習慣になっている児童，進んで図書室を訪れて読書に親しむ児童が多い。図書資料を効果的に活用する技能（自分で調べ，まとめる力）は，個人差があるが，身に付いてきている。

《図書館教育の指導の重点》
〇図書館の活動を通して，読書の楽しさを味わわせ，読書意欲を高める。
〇図書館の資料を活用し，主体的に学習に取り組む能力や態度を育てる。

《各学年の重点目標》

	低学年部の重点	**中学年部の重点**	**高学年部の重点**
読書指導	やさしい読み物に関心をもち，楽しく読書しようとする態度を育てる。	いろいろな読み物に関心をもち，幅広く読書しようとする態度を育てる。	読書を通して，自分の考えを広めたり深めたりしようとする態度を育てる。
活用指導	学校図書館の利用についての基本的な知識・技能・態度を培い，自分で資料の活用ができるようにする。	進んで学校図書館を利用する態度を培い，進んで資料や情報を集め，活用できるようにする。	積極的に学校図書館を利用する態度を培い，学習に必要な資料や情報を計画的に集め，活用できるようにする。

《図書館教育の具体的な方策》

読書センターとして	学習センターとして	情報センターとして
〇読書指導の推進 ・朝読書・読書週間の実施 ・図書委員会による本の紹介・読み聞かせ ・図書館の掲示の工夫 ・読書感想文課題図書の紹介・コンクール案内 ・図書館便りの活用 ・司書による読み聞かせ・季節の本の紹介 〇地域・家庭との連携 ・ボランティアの読み聞かせ ・図書館便りによる図書館の活動や本の紹介	〇学校図書館を活用した授業の実践 〇情報活用能力の育成のための図書館の活用促進 〇担任と司書との連携による活動開発・授業実践 〇図書館の利用の仕方や本の扱い方の指導 ・図書館オリエンテーション	〇学習に役立つ資料の整備 ・調べ学習や探求学習に必要な図書・資料の充実 ・書架の整理や表示の工夫 ・本の展示の工夫 ・公共図書館との連携

児童の主体性を重視した活動の展開・図書館及び図書環境の整備

《各教科》	《道徳》	《特別活動》	《総合的な学習の時間》	《その他の教育活動》
〇担任と司書が連携し，積極的・計画的に図書館を利用した学習を行う。 〇調べ学習の技能を身に付け，図書館の図書・資料を活用して情報を選択・処理する能力を高める。	〇様々な図書・資料を使って，道徳的心情を豊かにするとともに，道徳的実践力を高めるために，関連した読書を紹介する。	〇学級活動を通して，学校図書館の利用の仕方や情報の適切な活用方法を身に付ける。 〇委員会活動を中心に，図書の貸し出し活動，全校に読書を奨励するための活動を行う。	〇課題解決のために，図書館を活用して「調べる・まとめる・発表する」などの段階を踏んだ調べ学習を行い，情報活用能力や主体的な学習態度を養う。	〇朝読書や読み聞かせ，本の紹介，読書週間など，児童が本に接する機会を計画的に設定する。 〇図書館便りで，新刊や季節の本，読書感想文コンクール，図書館開放等の情報を発信し，読書意欲を高める。